

新潟理窓

発行所
県支部
事務局



新潟支部長
上杉 肇

平成27年度の新潟支部総会で支部長を仰せつ

かつて、2年目となりました。副支部長をはじめ、役員、会員の皆様のご協力により、何とか任を務めております。特に、事務局長の横尾先生には感謝申し上げます。

さて、新潟支部では、6月に役員会、8月に支部総会、その後、支部会報を発行するという一年間の大まかな流れになっております。目下の一番の課題は、新潟支部の会員の把握です。転居されて、新潟支部の連絡が付かなくなるといふことが多いです。近年の会員数は減少傾向にあり、歯止めがかかっておりません。もし、お近くに同窓の方がおられましたら、私、もしくは、事務局に情報をお寄せいただきたいと思います。

二番目の課題は、支部総会の参加者を増やすことです。支部総会は、上中下越の3地域の持ち回りで開催しております。今年度は新潟市で開催されました。藤嶋学長様がおいでくださったこともあり、近年では最も多い、40名の参加がありました。しかし、平成27年度は28名、平成26年度は25名と目標である30名を切っております。今後も総会を盛大なものとするために、ぜひとも30名の参加者を募りたいと思っております。今まで参加したことがなくても、同窓というだけで打ち解け、大学時代の懐かしい話題に花を咲かせることができます。また、近年は総会に合わせて、ミニ講演会も実施しております。今後も工夫を凝らし、てまいりますので、同期の皆様でお誘い合

わせの上、参加していただけるとありがたいです。平成29年度は長岡開催の予定です。よろしく願っています。

三番目の課題は、役員や総会参加者に偏りがあることです。総会は、以前から高校の教員(現役、OB)の参加が多いのですが、近年は義務教育学校関係の方の参加が多くなってきました。さらに、民間の方も参加が多くなれば、活性化すると考えております。ぜひ、お考えいただきたいと存じます。

自分が学校に勤めているから言うわけではないのですが、学校は単体では成り立ちません。保護者の方、地域の方、同窓会の方のご支援で支えられている部分があるのです。私たち、東京理科大学の同窓生は、それほど、積極的にいくことも、何らかの形で母校を支援していくことが、大切ではないかと思っております。新潟支部の活動は、「理学の普及を図り会員相互の親睦、連絡を密にし、会の発展に寄与すること」を目的としてはおりますが、会の活動が陰ながら母校の支援に繋がっていくと信じておりますので、今後もご協力をお願いいたします。



副支部長
中尾 慶一

御挨拶 よろしく願っています

この度、理窓会新潟支部副支部長という大役

を仰せつかりました。身の引き締まる思いです。微力ではありますが、先輩諸氏を見習い、支部会員の皆様のご協力、御支援を賜り、理窓会新潟支部の発展と親睦のために努力させていただきます。私は、昭和六十年三月に、理学部物理学科を卒業しました。大学四年間の思い出は、

雀荘に足を運び、部活動で汗を流し、卒業研究に四苦八苦して取り組んだことです。いずれも一人だけではできず、同級生や仲間との協力、切磋琢磨しながら励まし合うことの大切さを実感するものとなり、今の自分の礎になっていると思います。

大学四年生になり、成績優秀ではなかった私は、本当に卒業後の進路選択に迷いました。そんな不安の中、教員免許取得に必要な教育実習を通して、中学校教員になることを決意しました。そのときは、関川俊男先生の研究室に所属し、卒業研究を、もう一人の仲間と共同で取り組んでいました。

関川先生に、新潟県の採用試験に挑戦したいとお話すると、「卒業研究は採用試験が終わってからでいいから、試験勉強頑張れなさい。」と、励ましていただきました。それから約三か月間は、真剣に試験勉強に励んだと思います。共同研究者の仲間の協力と、関川先生の御配慮のおかげで採用され、佐渡を初任の地として、中学校教員の生活をスタートすることができました。

昨年四月、約三十年ぶりに再び佐渡の地を踏み、赤泊中学校に勤務しております。赤泊中学校は、今年度、キャリア教育に力を入れてきました。特に三年生は、観光を足がかりに、大学や佐渡市など多方面からの御支援をいただき、様々な活動を通して、赤泊地区の活性化につながる提案にチャレンジしました。そして、提案の一つが、実際の観光活動として採用されました。

子ども達にとって、ふるさとへの愛着と誇りは生きる力の源です。ふるさとの活性化を真剣に考える子ども達の姿に触れ、これからの社会を力強く生き抜く基盤づくりのためには、キャリア教育の一層の充実が不可欠であることを強く感じる一年間となりました。現在、母校では、教員志望者が少なくなっていると聞きます。同窓後輩が、高い志

をもち、教育だけでなく社会全般に貢献する人材となることを祈り、理窓会の発展に寄与することをお誓いし、就任の挨拶とさせていただきます。

佐渡で生活しています

H1理工・数
佐藤直之

県立佐渡中等教育学校に赴任して早くも1年になりました。職場の歓迎会が終わり、1年前に感じた新しい生活への期待と不安が昨日のことのように思い出されます。学校近くの高台にあるアパートは、鶯のさえずりが目覚まし代わり。雉が出迎え、鷹が天を舞い、燕が学校の軒下に巣を作る。初夏には弾崎でカンゾウの花が咲乱れ、秋には大佐渡スカイラインの紅葉。昨冬は学校周辺で長岡と変わらない位の降雪があり、加茂湖の牡蠣と羽茂の柿を堪能しました。あと、寒ブリも美味でした。

県立佐渡中等教育学校は平成二十年開校の佐渡唯一の中高一貫校です。旧両津高等学校の校舎を利用した広大な敷地に、六年生合わせて二九四名の生徒が学んでいます。知性・人間性・郷土愛の育成を三本柱に様々な活動を行っています。一例として、知性では、7限授業、アクティブラーニング導入による「主体的・対話的で深い学び」の実現、次学年で習う内容の先取りや学習習慣を身に付けさせる活動「残勉」(のこべん)宿題をしてこなかった生徒を対象に一時間程度残して勉強させるを行っています。人間性では、体育祭や文化祭、生徒会活動のほか、年2回中等集会を利用して異学年交流を行っています。中等集会とは、一年生から六年生まで各学年2、3人の計15人くらいがグループとなり、決められたテーマについて意見を出し合う活動です。昨年のテーマは「スマートフォン利用」と「いじめ」でした。郷土愛としては、総

合体験UPでの地域研究やスクールカルチャー「能楽」などを行っています。能楽は、毎年七月最終日曜日「本間家定例能」に二年生が参加させていただいております。これら郷土の文化的な活動が認められ、平成二十七年にはユネスコスクールに加盟できました。また、佐渡地区高等学校グローバル人材育成委員会の活動として、本校は「ディリーイングリッschussuキャンプ」と「スプーチコンテスト」を担当しました。地区中高生のキャリアアップに一役買っていると思っております。

県立佐渡中等教育学校は今年、創立十周年を迎えます。十月二十八日土曜日に記念式典を行います。記念講演は堀口智顕氏を予定しております。

最後に、この春の大きな変化といえば、今年の四月一日から有人国境離島法に基づく佐渡航路運賃の島民割引が始まりました。が、単身赴任中の私はいわゆる島民ではないので、従来島の発運賃の値上げにより、佐渡汽船を利用する場合は約1.5倍の負担増になります。でも、時間の許す限り、佐渡汽船を利用したいと思っておりますので、ぜひお誘いください。

◇新潟支部総会◇

平成28年8月20日(日)理想会新潟支部総会が下越地区幹事のお骨折りにより、じよいあす新潟会館で開催されました。総会での議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

今回は、東京理科大学学長藤嶋昭様、維持会会長森野義男様、理想会副会長の島崎益男様から御来県いただきました。また、藤嶋学長様にはご講演いただきました、心より感謝申し上げます。

来年度は中越地区の当番となっておりますのでよろしくお願いたします。以下に主な議事を掲載します。

藤嶋昭学長を囲んで



◇役員改選◇

支部長 上杉 肇
副支部長 熊谷正美
佐藤茂樹
志田重道
森 知之
鷲尾雄慈

地区幹事
副支部長
顧問

水島繁満
上野順治
山田亮一
中田亮一
中尾慶一

平成28年度版名簿に記載
平成28年度版名簿に記載
平成28年度版名簿に記載

◇平成27年度事業報告◇

- ・支部役員会開催 7月5日 新潟会館 13名
- ・こうよう会新潟支部総会参加 7月25日 新潟東映ホテル
- ・顧問・副支部長計4名出席
- ・支部総会開催 8月23日 高陽荘 31名
- ・こうよう会新潟県支部行事講演会 2月14日 新潟会館 10名
- ・会員名簿発行(8月版) 8月23日 A4サイズ24頁35部
- ・会報「新潟理想」発行 H28・6月30日 A4サイズ2頁526部

◇平成28年度事業計画◇

- ・支部役員会開催 7月2日 万代市民会館 10名
- ・こうよう会新潟支部総会参加 7月30日 新潟東映ホテル
- ・顧問・副支部長計4名出席
- ・支部総会開催 8月20日 新潟会館 41名
- ・こうよう会新潟支部事業講演会参加 1月29日 燕三条地場産センターメッセピア 14名
- ・会員名簿発行(8月版) 8月23日 A4サイズ24頁50部
- ・会報「新潟理想」発行 3月 A4サイズ2頁約600部
- ・会員名簿発行(3月版)

◇平成27年度会計収支決算◇

○収入の部

繰越金	296,014円
会費	41,530円
本部補助	75,000円
雑収入	4,290円
合計	416,834円

○支出の部

支部総会補助	61,898円
会議費	5,198円
名簿・会報	12,991円
送料	62,372円
事務用品	0円
理想会広告費他	3,000円
合計	145,459円

◇平成28年度会計予算◇

○収入の部

繰越金	271,375円
会費	100,000円
本部補助	75,000円
雑収入	625円
合計	447,000円

○支出の部

支部総会補助	85,000円
会議費	20,000円
名簿・会報	20,000円
送料	108,400円
事務用品	10,000円
予備費	203,600円
合計	447,000円

◇事務局からの連絡◇

①支部会費について
年会費は、10000円です。総会参加時にお納めください。総会欠席の場合は、同封の振込用紙でお願いします。

②名簿について
支部会費納入確認後該当者に送付いたします。

③事務局連絡先
加茂市大郷町1-6-16 横尾則幸
電話 0256(5)3115
e-mail:yokoyokohiyoko@yahoo.co.jp